



近藤 魁人 議員  
(匠風)



### 市内排水機場および周辺地域浸水問題

**問** 野田地区排水機場の周辺住民から、以前より浸水被害が発生しているとの話を伺った。野田地区排水機場付近の浸水問題が発生していることを把握しているか。

**答** 「市長」野田地区排水機場付近の浸水問題については、野田地区排水機場付近の市道11285号線において、台風や豪雨時に冠水する場合があります。把握している。対策として、野田地区排水機場の排水ポンプ稼働により強制排水し、対処しているところである。

**問** 野田地区排水機場の遊水地を定期的にメンテナンスし、その現状を回復する必要があると考えるがいかがか。

**答** 「野栄総合支所長」遊水地内の土砂浚渫と併せて、適切な維持管理を行うっていきたい。

**問** 過去に野田地区排水機場のポンプが故障していた期間に多くの浸水被害が報告されており、非常に気になる点である。ポンプの故障の未然防止に努めていただきたい。

**答** 「市長」トラブルが起きないように整備していく。

### 観光振興について

**問** 海岸線で各種イベント等を主催し、市内外からたくさんの人を呼び込んでいる団体と連携し、海岸線の発展を図ってみたいかがか。

**答** 「商工観光課長」今後、団体等と連携したイベント実施の可能性を踏まえ、外部団体、所管課等から情報を得ながら、他市町における海岸線のイベントなどの事例を研究していきたい。

**問** 海岸線の観光の基本として、海水浴場は重要であると考え。銚子市、旭市、横芝光町にあって、なぜ匝瑳市にはないんだという住民の意見がある。また、匝瑳市に来てくれた人も匝瑳市に海水浴場がないということに非常にびっくりしている。今年は無理だったが、ぜひ来年に向けて海水浴場の開設を前向きに検討していただきたい。

**答** 「市長」私も苦渋の決断ではあったが、夏期観光安全対策本部会議において検討した結果、今回は開設ができなかった。引き続き、海水浴場の開設について前向きに考えていきたい。



椎名 勝英 議員  
(日本共産党)



### 学校給食費を無償にすべき

**問** 学校給食費の無償化について、今年度は、昨年度の5か月間から4か月間に後退したが、その要因は何か。

**答** 学校給食費の無償化を小・中学校と実施する自治体は全国で482、小学校のみは14、中学校のみは17あり、全国に広まっている。最近の物価高もあって学校給食費の支払いは子育て世帯にとって大きな負担になっている。憲法第26条では、義務教育はこれを無償にするとあり、また、平成30年12月の匝瑳市議会において無償化が決議されている。学校給食費の無償化を考えたい。

**問** 「市長」現在、本市では18歳未満の子どもを3人以上有する家庭について、第三子以降を無償としている。議会における無償化の決議は、大変重く受け止めているが、財源確保の面から現状では完全無償化は困難である。

**答** 「教育長」令和5年度も子育て世帯への生活支援策として、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、財源等の確保の関係から4か月分としたところである。

**問** 第三子以降の無償化は、昨年頃から千葉県が始めた政策で、各市町村に助成していると思うが、間違いな

**答** 「学校教育課長」令和5年1月以降、千葉県から2分の1の助成を受けている。それ以前は令和2年度から匝瑳市独自に全額免除を行っていた。

**問** 議会での決議から5年も経っており、大変重く受け止めているとは思えないがいかがか。

**答** 「市長」やはり一般財源の確保というところで難しいところがある。

### 学校給食に安全・安心な食材を

**問** 安全で安心な食材の調達は、何を基準にしているか。

**答** 「市長」献立には地元産の食材を優先的に活用しており、安全安心な食材の提供とともに、地元産の消費にもつながっている。具体的には、市内生産者から、赤ピーマン、長ネギ、トマトなどを購入しているほか、米、魚、肉類等についても匝瑳市内の米穀店、水産加工場等から優先して購入するようになっている。

**問** なお、地元産で補えない食材については、価格、品質等を十分に検討、精査した上で、県内産、国内産、外国産の順に選定している。今後とも食育と関連させながら地産地消の推進に努めていきたい。

